広報ほくりゅう

2017 2 No.630

町行政懇談会 町民対話プロジェクト報告 … 2～3P
新商品「北竜焙煎ひまわり油」… 12P
平成 30 年北竜町成人式 … 22P

今月の表紙

1月8日　北竜町成人式
艶やかな振り袖姿に、フレッシュなスーツ姿、凛々しい紋付き袴姿の１５名の新成人が集いました。

町行政懇談会 町民対話プロジェクト報告

町では「町民主役のまちづくり」の観点から、町民の意見・要望を町行政に反映させるために、平成29年11月15日から12月17日まで町行政懇談会・町民対話プロジェクトを7回開催し、115人の町民が参加しました。主な意見・要望をご紹介します。

Q. ふるさと納税、たくさんもらっているようだが、どのように使っているのか？

A. 観光・農業・福祉・教育などの課題解決・推進のためと決められて納税される。それを子育て支援やひまわりの里整備などの財源に振り分けている。返礼品の80％はひまわりライスになっている。

Q. ひまわりの里、今年も観光客が多かったが、その状況についても教えて欲しい。

A. 今年は35万6千人の観光客に来て頂いた。台湾からの利用客も多かった。天気にも恵まれ、平日も入り込みが落ちなかった。北竜町が色んな情報機関の中で定着してきていると感じている。

Q. 温泉の改修、どんな風に変わるのか？

A. お風呂は、ジェットバス、ひまわり湯の人工温泉の設置。男女浴室の日替わり入浴。女子更衣室の改修、露天風呂は庭木を撤去して管理しやすくする。レストランのテーブル、厨房機器の入替もする。カラオケ・麻雀ルームの設置や温泉側で軽食やビールの提供、マッサージコーナー、貸室を設置する。

Q. 12月2日から仮店舗営業で18時まで。冬場は良いが夏場は一作業終えてから行くので、あと30分くらい延長は可能か？　移動販売車がまわる予定はあるのか？

A. 新店舗オープン予定の4月21日まで、午前10時から午後6時までとしているが、農作業等を考慮して検討するものと思っている。現行Aコープ北竜店舗を借りて営業できる様になったので、移動販売車では行わない。

Q. 国民健康保険制度の保険者が北海道に変わるとのことだが、保険料の徴収方法は変わるのか？　全道的な徴収方法で一律になるかと思うが、保険料は安くなるのか？

A. 変わりません。

道から正式なものは来ていないが、昨年出した試算の段階では安くなる。ただ所得の高い地域と低い地域、医療費の高い地域と安い地域が有る為、当面は数パターンにより計算し、後々は平準化になるとの予定です。

Q. 車上荒らしが発生しているが、今町の防犯カメラは何台有るのか？　今後の対策はどう考えているのか？

A. H28に市街地に2台設置している。H30に向けて台数を増やすように検討している。設置場所については未定である。

Q. 町長が先日海外に米を売りに行ったと聞いた。手応えや感想を聞かせて欲しい。

A. 台湾は、昨年振興局主催のPRで行っている。ひまわりの人気は別格。その際の通訳さんを通じて輸出を検討していたところ、商社が安心・安全を理解して、米・黒千石・ひまわり油を買取して、台湾のスーパーで食べ方などのPRをして欲しいとのことで行ってきた。

富裕層向けのスーパー。大変歓迎してくれた。今後は神奈川にある本社に継続的に取り扱って頂くよう進めて行きたい。

Q. くくり罠の免許持ってる人はどれくらいいるのか？　高齢化していなくならないのか？　処分も大変だと思うが？

A. 免許保有者は30人程いる。役場職員も6人持っている。銃の免許は5人。免許取得・銃購入などの費用は町協議会から助成している。

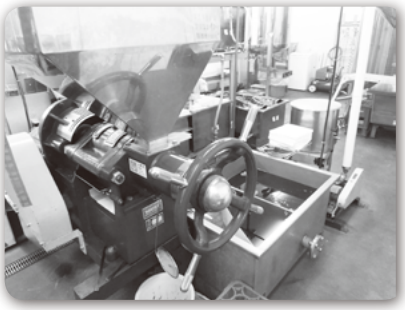
捕獲した場合は鹿は1頭町より5，000円、国から8，000円。アライグマは1，000円。捕獲した鹿は職員が空知興産に持ち込んで焼却処分している。

Q. ひまわり油用の作付奨励、かなり有利な内容だと聞いたが、いくら取れてもいいのか？

A. 油用ひまわりは5生産者に無農薬で作ってもらっている。去年より60％位収量が上がった。商品は現行275g 1，620円のほかに100g位で1，000円以内の商品の開発や化粧品の材料としても取扱を進めている。

生産者へは生産委託で行っているが、来年は原料買上で対応することを検討している。年による収穫量の変動に対応するため、保存・保管方法を検討している。

5年のプロジェクトで採算が合えば良いと考えている。課題も多いが、1～2年では結論は出ないと思っている。町の特産品として油は残したい。



Q. 碧水支え合いセンターの利用状況と利用者の評判は？

A. 当初の予定より多くの町民が利用している。利用者からの要望も受けつつ、順調に運営している。

佐野町長とのふれあいプロジェクト

2月の町長室開放デーは、8日(木)、22日(木)です。

午前10：00から12：00まで　　午後2：00から4：00まで

皆様お気軽に町長室にお越し下さい。

平成３０年 北竜消防出初式

１月８日、北竜消防庁舎前にて平成３０年北竜消防出初式が実施されました。

佐野町長による年頭の言葉に続き、須見消防長からの訓示、観閲が行われ、この後、和市街の国道２７５号線にて団員らによる分列行進が実施されました。

また式終了後は、公民館で永年勤続表彰並びに、退任する消防団員や後援会役員に感謝状の贈呈などが行われました。

本田光恵さんから 町に１００万円の寄付

和町内会の本田光恵さんが１月１０日に町長室を訪れ、「父と夫が生前お世話になったことへの感謝」を込めて町に１００万円を寄付されました。受け取った佐野町長は「ご厚意に感謝します。町のために大切に使わせていただきます」と、お礼を述べました。

和保育所園児に サンタからプレゼント

クリスマスの１２月２５日、(株)北興建設（藤井雅仁社長）の職員がサンタクロースとトナカイに扮し、和保育所を訪れ園児たちにクリスマスプレゼントを手渡しました。

園児たちはサンタクロースの登場に大喜びし、「ありがとう」と笑顔でプレゼントを受け取っていました。

第４０回北竜町 ６人制バレーボール大会

北竜町役場（左）　「監督大内」（右）

北竜町体育協会(澤田正人会長)主催の第４０回北竜町６人制バレーボール大会が、１２月１６日に改善センターで開催されました。男子の部は９チーム、女子の部は６チームが出場し優勝を目指し熱戦が繰り広げられました。

男子		女子	
優　勝	北竜町役場	優　勝	「監督大内」
準優勝	阿部一族	準優勝	北竜中学校バレーボール部
第３位	ほろかない	第３位	音江Ｊ・Ｃ・Ｅ

北竜町商工会新年交礼会並びに優良勤続者表彰式

北竜町商工会（藤井雅仁会長）の新年交礼会と優良勤続者表彰式が１月１１日、会員・来賓約６０名の出席のもと商工会館で行われました。

藤井会長の挨拶に続いて優良勤続者表彰が行われ、次の方々に表彰状が贈られました。

■２５年	（株）北竜振興公社	髙畑哲也 氏
	（株）北竜振興公社	多田真弓 氏
■２０年	北竜町社会福祉協議会	中島雅子 氏
	（株）ひまわり観光	後藤　司 氏
■１５年	（株）北興建設	芳賀博英 氏
■５年	（株）北興建設	高木克裕 氏
	（株）北興建設	上田広典 氏
	（株）北興建設	福田　琢 氏
	北竜町社会福祉協議会	瀧本幸子 氏
	黒千石事業協同組合	川田武雄 氏
	黒千石事業協同組合	古沢真由美 氏
	塩見建設（株）	佐藤靖恵 氏
	（株）金山若林	斉藤　猛 氏

平成２９年分　確定申告

～ 申告書は自分で作成してお早めに ～

平成２９年分の所得税の確定申告の受付が２月１６日（金）から始まります。

〈 受付期限 〉

所得税及び復興特別所得税	３月１５日（木）まで
消費税及び地方消費税〔個人事業者〕	４月２日（月）まで

確定申告書は、「前年の申告書控え」や「確定申告の手引き」などを参考に作成し、お早めに提出して下さい。

また、確定申告書は、国税庁ホームページ【http://www.nta.go.jp】の「確定申告書等作成コーナー」より簡単に作成することができます。作成した確定申告書は、そのままe-Taxで送信提出することができます。

税務署の申告会場にお越しの際には、「前年の申告書控え」、確定申告に必要な書類及び印鑑、マイナンバーカード等の本人確認書類（下記参照）を持参願います。（前年、税務署などの申告会場でパソコンを利用して申告された方で、「確定申告のお知らせ」が届いている方は、そのお知らせも持参して下さい。）

なお、税務署の閉庁日（土・日・祝日等）は、税務署での確定申告の受付は行っておりませんので、ご注意下さい。

本人確認書類とは

１．マイナンバーが確認できるものとして①と②のどちらか
　①マイナンバーカード若しくはマイナンバー通知カード
　②マイナンバーが記載された住民票の写し
２．運転免許証等の顔写真付きの身分証明書

【問い合わせ先】　深川税務署　TEL２３－２２６０

No. 320　議会広報委員会

議会だより

臨時会

平成29年第3回臨時会は12月18日に招集され、提出された案件を審議し閉会いたしました。

発議

○議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

原案可決

○町長、副町長、教育長の給与に関する条例の一部改正について

○職員の給与に関する条例の一部改正について

○平成29年度北竜町一般会計補正予算(第6号)について

・既定予算額から2，000千円を減額し、総額を4，204，605千円とする。

○平成29年度北竜町立診療所事業特別会計補正予算(第1号)について

・既定予算額に13千円を追加し、総額を108，013千円とする。

○平成29年度北竜町介護保険特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算額に356千円を追加し、総額を266，089千円とする。

○平成29年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算額に500千円を追加し、総額を432，776千円とする。

○平成29年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算額に280千円を追加し、総額を123，595千円とする。

一般質問

12月7日に開会された第4回定例会では、6名の議員から7件の一般質問がありました。

北島議員　今後想定される公的施設や建物の建設・改修について

北島議員

現在、多額な工事費で町有施設等の建設・改修が行われており、将来的な町財政に対する不安を拭えない。今後、10年間、予定・想定される公的施設や建物の建設・改修を、行政の考え方も含めお教え願いたい。

佐野町長

今後10年間に予定している公共施設の建設・改修工事は、平成30年度は北竜温泉、観光センター、碧水生きがいセンターの改修工事、単身者住宅の建設、保育所建設に係る実施設計委託、平成31年度においては保育所建設や周辺公園整備、桜岡公営住宅建設工事を予定している。平成32年度以降は、合同庁舎や公民館、小・中学校、公営住宅8棟、老人福祉センター、特別養護老人ホームの改修工事などを計画しているが、平成30年に策定する「北竜町総合計画」において明確にしていきたい。今後、普通交付税の減少など厳しい財政状況が見込まれ、長期的な視点をもって更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行っていく必要があると考えている。

北島議員

現在、町有施設が分散し中心施設が分かりづらい。今後の改修や新設の際は、初期費用は大きくなるが、その機能や目的を集約し一つの建物に一元化し、維持管理や利便性

の向上を図ってはどうか。

佐野町長

一元化した建物も必要だと思うが、今後策定する総合計画に皆さんの意見を聞きながら反映させたい。

北島議員

要望になると思うが、今後、建設・改修工事が行われる公共施設に、災害時対策の一環としてソーラーパネル等の自家発電設備の設置を考えてはどうか。

佐野町長

現在、温泉施設はヒートポンプ方式を8年前から導入し暖房費節減を行っている。時代背景もあり、その様な事も必要になってきていると思うので検討したい。

小松議員 平成28年定例会答弁における検討課題について

小松議員

平成28年に各議員から出された一般質問に対する答弁で、今後検討するとされた課題について、その後の検討経過、結論について伺う。

①定住促進について
②ひとり親家庭への支援について
③北竜版ＣＣＲＣについて
④碧水支え合いセンターの送迎について
⑤車両センターの移転について

以上5点について検討結果を伺う。

佐野町長

議会終了後、頂いた課題について職員とヒアリングを行い、どうしたらその課題が実行可能なのか協議をしている。それぞれの担当課長より答えさせていただく。

南波企画振興課長

定住促進については、民間賃貸住宅や公営住宅の入居状況、空き家情報の把握を行った結果、現状、町分譲地は完売、民間賃貸住宅や公営住宅にはほぼ空きがなく、優良空き家はすぐに入居者が決まる状況にあり、町外からの移住者を受け入れる為の有効な支援策を見い出すまでには至っていない。

現在、新たな分譲地となり得る土地の調査並びに遊休町有地の活用、お試し移住実施に向けた調査を行っており、そのうえで「住みたい町、住める町」づくりに向けた新たな子育て支援策、勤労支援策など定住促進支援策についても、平成31年度より始まる新たな総合計画に盛り込むよう考えている。

中村住民課長

ひとり親家庭への支援は、現在、国のひとり親家庭に対する「児童扶養手当制度」と合わせて北竜町独自の「ひとり親家庭支援制度」を実施している。近隣町の実施状況や現行制度の内容を十分協議した結果、今後もこれらの施策により支援を行う。

北竜版ＣＣＲＣについてであるが、ＣＣＲＣとは高齢者の方々がまだ元気で健康なうちに大都市より地域に移り住み、その地域に溶け込み、多世代間の交流ができ、地域を盛り上げていく担い手として期待されている制度である。北竜町では、年々高齢化が進行し、認知症の高齢者が増加することから、29年7月に認知症に対する施策の充実を図るべく、多くの実績を積み上げられた干場功氏に地域おこし協力隊員としてご尽力頂いている。

碧水支え合いセンターの送迎については、施設としての送迎を行う予定はない為、乗り合いタクシーを利用して頂きたい。又現在「碧水支え合いの会」において送迎について協議を行っているが、実施内容や方法に課題があるため、引き続き協議を行っていきたい。

大矢建設課長

車両センターの移転は、現状の建物は老朽化が進んでいるが使用できない状況ではない。車両センター周辺の方々にも特段のご理解を頂き、今後においても当面、現有建物の計画的維持管理に努め、現状の体制を維持して行く。

佐々木議員 平成30年度予算編成について

佐々木議員

12月15日を提出期限とする、各課、各係からの平成30年度予算について質問する。

①予算編成にあたり職員への編成方針はどのようにおこな

われたのか。
②10ヶ年の町総合計画（平成30年が最終年度）、過疎地域自立推進法に基づく事業進行であるのか。
③財政規律について、どの様に考えているのか。
④財源として大きな比率を占めているふるさと納税の今後の収支推移と使途について。

佐野町長
平成30年度の予算編成は、国の動向及び本町における現状の課題や財政状況、今後の見通しなどを踏まえ、将来の人口減少を見据えた北竜町独自の施策の早期かつ着実な推進と財政の健全化による持続可能な行財政基盤構築の両立を基本として予算編成方針を定め、11月の定例課長会議において説明するとともに、別途職員説明会を開催し、全職員が共通認識のもとに予算編成を行うよう指示したところである。
各種施策、事業の推進には、北竜町総合計画や、過疎地域自立促進市町村計画、総合戦略など各種計画に基づくとともに、現状における課題や町民からの要望を踏まえ、計画的かつ効率的な施策、事業推進に努めている。
財政規律は将来にわたって安定的に財政状況の健全性を保つよう自律的に取り組んでいくものと考えている。
ふるさと納税は本町の主要な自主財源となっており、平成29年度においては昨年を上回る見込みとなっている。こうした現状の中、5月に本町の「地域資源を企業と連携し活用した新たな産業振興プロジェクト」が国から認定され今後においては、「企業版ふるさと納税」制度を活用した取り組みを併せて推進し、現状の水準を維持できるよう努める。寄付金の使途については、寄付者の意向に沿った各種施策の推進の為、有効活用に努める。

松永議員
今後の行政方針について

松永議員
町長2期目の今後の政策は何を重点にするのか

佐野町長
任期残り2年間、米を主体とした農業振興、ひまわりによる観光振興、子育て支援や福祉施策、商工業の支援等をしっかりやっていく。また、温泉2期工事、保育所建設も有利な財政条件下で着実に行っていく。

松永議員
補助金81万円を要したひまわりの里のライトアップの成果はあったのか。

佐野町長
開町125周年記念事業として、北海道市町村振興協会より補助金を頂き花火と併せて実施したが、天候もよく絶賛の声が多かった。来年も試験的に行いたいと思っている。

松永議員
保育所建設にあたり基本設計を依頼した隈研吾氏と当町との関係は。

高橋副町長
第3回定例議会において保育所基本設計料4，796千円で委託した隈研吾氏は、平成9年に2度来町した際、「北竜町で何か出来る事があればお手伝いをさせてほしい」とお声がけ頂いており、本件を好機と考え依頼した。

松永議員
町長の行政報告書で定例議会当日に一部差し替えするのは何故か。

佐野町長
ふるさと納税や農産物の状況など、定例議会直前までの最新情報を報告するため。今後改善点があれば議会と協議したい。

松永議員
町職員が個人の携帯電話で公務の対応をした場合、町として補填はあるのか。またある私的団体の行事関係の連絡先が役場の電話番号となっていたが、町としてはこのような使用の仕方をどう考えているのか。

高橋副町長
町立診療所や包括支援センターなど町民との連絡調整が時間外に及ぶ部署は公費による携帯電話で対応しているが、それ以外は公私の区分が困難であり補填する考えはない。また私的団体の連絡先が役場となっていたのは、町づくりや産業振興の面から使用したが、今後、公的電話の適正使用について取り計らっていきたい。

佐野町長
他にも私的団体の事務局を役場職員が行っているものがあり、産業振興や地域づくりの面から可否は言い難い。今後内部で検討したい。

佐光議員
今後の教育行政について

佐光議員

今町内外共に教育界は、かつてない変革、変貌期をむかえている。本町でも、児童生徒の減少、小中学校の老朽化、更には小中一貫教育、コミュニティースクール等教育の多様化等大きな課題がのしかかっており、早急に取り組まなければならないと思うが教育長の見解を伺う。

本多教育長

社会に開かれた教育を進めるうえで、急速なグローバル化が進展する中で外国語教育の充実を図る為にも、外国語教育は、小学5年生から英語を教科化、外国語活動は小学3年生から開始する事となり、次年度から先行実施し、更に小中学校の連携を深めていきたいと考えている。

郷土愛を育てる教育として、「世界のひまわり栽培」等特色ある学校づくりを行っているが、地域との連携、地域とともにある学校づくりを更に進めて行くため平成31年度からコミュニティースクールの導入に向けて、小中学校と検討を進めていきたい。

小中学校校舎については、小学校が昭和45年、中学校が昭和50年に建設され、その後大規模改修を小学校平成元年、中学校平成5年に実施。また、耐震補強工事を両校ともに平成22年に行っており、学習に支障をきたさないよう管理している。

今後の学校の在り方については、「次期北竜町総合計画」策定アンケート調査にて、町民の皆様に回答を戴いたところであるが、更に保護者、生徒からもアンケート調査を実施し検討して参りたい。

現在児童生徒数は、小学校67名、中学校37名、合わせて104名である。今後平成35年度まで毎年10名前後の新入学児童が入学し児童生徒数は、約100名で推移するものと予測しているが、平成31年度には小学校で複式学級となる学年が出てくるので、町費による臨時教員の採用により、複式を避けたいと考えている。

中学校の部活動は、現在単独で行っているが次年度以降については、新入生の動向、学校の意向を反映した中で対応して参りたい。

次代を担う子どもたちが、自信を持って自立して、社会で生きていける力を身に付ける事が出来るよう、教育環境の整備に努めて参りたい。

佐光議員

先程小学校の複式学級の対応を述べられたが、私は複式学級になってもせめて義務教育までは、故郷北竜町で学べるよう…学校もない町にだけは、ならないよう「オール北竜」で努力すべきと意見を申し上げる。

藤井議員
労働者の雇用について

藤井議員

近年、少子・高齢化が進む中、都市だけではなく、近隣市町村でも外国人労働者が多くの分野で雇用されているのを見かける。

北竜町についても、労働者不足は深刻な問題と考える。外国人を雇用してでも労働力の不足を補わなければならないと考えるが、理事者の考えをお聞かせ願いたい。

佐野町長

少子高齢化に加え、日本全体で人口が減少している現状において、あらゆる分野で人材不足が叫ばれている。

役場も例外ではなく、特に技術を要する専門的分野の職員の募集を行っても、応募がなかなかない状況である。

近隣では妹背牛町の工場2社で合わせて22人の外国人労働者を雇用しており、雨竜町や沼田町でも建設業者が数人の外国人の方を雇用しているようである。

また、農業に関しても、雨竜町で季節的に雇用している事例がある。

これらの事例については、求人募集や住宅の手配等全て当事者が行っているようである。

社会状況が変わらなければ、慢性的な人材不足が懸念される。町として商工会とも連携

しながら、例えば、ホームページでの募集状況や条件などの周知、あるいは空き家バンクによる住宅の斡旋などの情報を提供するなど、協力できる範囲で対応して行きたいと考えている。

藤井議員

外国人の雇用は言葉だけの問題では無く、面接のために現地へ出向や雇入れ前の語学の勉強の費用や通年雇用の条件等、雇用側にはとても大きな負担がある。

また、自国では車の運転をしていても、日本では国際免許が取得できない国もあり、交通の便の悪いところでは不便を強いられることになる。

空き家が町中にあれば良いが、出来れば町営住宅の利用の検討もお願いしたい。

企業によって雇用出来る人数は異なり、また現在3年間の通年雇用が5年間に変更になって来ているようである。

社会全体の労働力不足は深刻である。この問題を早期に解決するために行政として、ご指導、情報の提供をお願いする。また、外国人労務者の雇用について今後、助成等の検討をお願いする。

佐野町長

住宅建設などに国等の助成などがないか、また、商工会とも検討して行きたい。

藤井議員 北竜町プレミアム付商品券について

藤井議員

アベノミクス効果によって経済は都市圏では向上したと言っているが、当町においては未だ経済効果が各分野において見られない。所得は低迷した状態である。近隣市町では地元の消費拡大、景気回復にプレミアム商品券などで、支援している。プレミアム商品券の発券が当町においても、必要と考えるが、理事者の考えをお聞かせ願いたい。また、プレミアム商品券以外で考えている対策があれば、お聞かせ願いたい。

佐野町長

個人商店の閉店、廃業などにより、本町の商業は年々縮小傾向にある。平成26年度に実施した町民アンケートの中でも町内の買い物に対する不満、不安が多数寄せられていた。

本町の高齢化率は43％を超え、益々買い物への不安を抱える人が増加することが懸念される。

このような中で現在、建設中の「北竜町商業活性化施設ココワ」は北竜町商店街活性化の核施設として、町内各商店との連携によるイベントの実施や不足業種の補完的な役割として季節に合わせた衣料品の販売会なども検討されている。今後、商工会、北竜振興公社との連携を密にして事業実施に当たって参りたい。

現在、町内では多面的機能支払において作業労賃の一部を専門店街商品券で交付する取り組みが行われているが、今後は他事業でも取組んでいただけるように検討して参りたい。

ご質問のプレミアム付商品券の発券については、その趣旨については充分に理解できるものであり、実施内容や時期について早急に商工会とも協議をしてまいりたいと考えている。

平成３０年の町内会長をお知らせします

碧水	瀬戸正	板谷	藤井二郎	和町	小松忠彦
岩村	河野朗	西川	佐藤靖雄	和本町	齋藤勇治
美葉牛	竹橋守	桜岡	谷本明	三谷	佐藤健一
古作	前田規文	和	中島則明	【任期】平成３０年１月１日～平成３０年１２月３１日	
共栄	川田啓一	和東町	藤岡紀元		

議員コラム

今国で子どもの出生者94万人と100万人を切った。死亡者は、戦後最多で134万人でその差は40万人の自然減で過去最大と推計されている。

今本町の人口は、1，910人（平成30年1月1日現在）で昨年より51人減じた。出生者は10人、死亡者は24人と自然減14人、社会減37人で2，3ヵ月後には1，900人を切るであろう。2040年には1，507人になると予想されている。これは、我が町だけではなく、このままいくと2040年までに全国の市町村は半減すると予測した、「元総務大臣増田レポート」がきっかけでセンセーションをおこしている。国も「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し、地方創生など政策がなされているが、何と言っても該当する町がどうアクションを起こすかにかかって来る。今までのただ施設等があればいい、出来ればいいの発想では生き残れない。町の宝として、財産として残り、どう波及効果を生み、町の魅力を高めるかにかかって来る。

我が町が未来永劫にまで生き延びる為にも何をするか、ここ4，5年が町の存亡をかける正念場と言える。幸いに、町民皆で成し遂げた「ひまわり」による観光、農業者の総意で成しえた日本農業賞大賞、大企業とのコラボレーションによるニューひまわり油（燦燦）等、又、日本を代表する建築デザイナー隈研吾氏（日本国立競技場デザイナー）等人材・人脈の協力体制も生まれ、更に次代を担う後継者も育てている。まさに追い風が吹き、町長も先見性をもってこの難関に取り組んでいる。今こそ行政、議会、町民一丸となって乗り越え素敵な町をつくろう。

（佐光　勉）

国民年金（こくみんねんきん）

口座振替の申し込みはお早めに

４月振替の２年・１年・６ヵ月前納の申し込みは２月末日迄に!!

保険料は、**納付書（現金払）**と**口座振替**、インターネット、クレジットカードによる納付ができます。また、事前にまとまった月の分を支払う**前納は割引も多く**てお得です。

納付書（現金払）

①通常：翌月末日までに支払う

②早割：対応なし

③前納：１年分、６カ月分を事前に納付
◎各月から年度末までまとめられます。
まとめて支払うと割引があります。

VS

口座振替

①通常：翌月末日振替…割引なし
《例》２月分の保険料を３月末日に振替

②早割：当月末日振替…月々５０円割引
《例》２月分の保険料を２月末日に振替

③前納：１年分、６カ月分を事前に振替
まとめて支払うとより割引が多くお得

■問い合わせ先　砂川年金事務所　TEL０１２５－５２－２１４４
役場住民課戸籍年金係　TEL３４－２１１１

■色も風味も濃厚な新商品「北竜焙煎ひまわり油」が登場します！

サンフラワーパーク北竜温泉では、昨年商品化した「燦燦ひまわり油」に続き、平成３０年２月１９日より味わい豊かな「北竜焙煎ひまわり油」の販売をはじめます。

北竜焙煎ひまわり油は、ひまわりの色や味わいを残しながら、丁寧に濾過することで、臭いを極力抑えた仕上がりです。瓶のラベルは、昔のひまわり油缶のデザインを受け継ぐ「復刻デザイン」と「ひまわり咲ちゃん」の２種類です。

この北竜焙煎ひまわり油を北竜町民の皆様に、期間限定の還元価格でご提供します。この機会にぜひお試しください。

◆北竜町特産ひまわり油って？

善玉コレステロールを減らさず、悪玉コレステロールのみを減らす働きのあるオレイン酸の含有量は１００ｇ当たり８０％程度で植物油の中でもトップレベル。ビタミンＥも豊富に含まれています。生食でも、熱にも強いので炒め物にも幅広くご使用できます。

名　　称：北竜焙煎ひまわり油
原材料名：食用ひまわり油（ハイオレイック）
内 容 量：１００ｇ
保存方法：常温、暗所保存
販 売 者：(株)北竜振興公社
販売価格：９７２円（税込み）

◆還元価格：５００円（税込み）

サンフラワーパーク北竜温泉売店のみで期間限定の販売となります。
還元価格での販売期間：平成３０年２月１９日（月）～３月３１日（土）

◆「ひまわり油を知る」セミナー

●日時：２月１８日（日）１５時～　ひまわり油のプレゼント付き！
●場所：北竜温泉２階大ホール　皆様のお越しをお待ちしております。

■『北龍彗星を楽しむ会』開催
２月２３日(金) １８：００～２０：００

●料金：３，０００円　「北龍彗星」が飲み放題！
●送迎バス運行：和・美葉牛方面　生ビール１杯＆おつまみサービス!!

【サンフラワーパーク北竜温泉　TEL３４－３３２１】

歳末たすけあい募金にご協力いただきありがとうございました

平成２９年度の歳末たすけあい運動は、皆様方の温かいご理解とご協力によりまして下記のとおり総額５１０，９３０円が寄せられました。

ご協力をいただきました町内会を始め各団体・組織、また各親睦会の皆様、並びに配分等にご尽力くださいました民生委員各位に対しまして心から感謝申し上げます。１２月２５日に民生委員のご協力をいただき、対象者の方々にお見舞金としてお届けさせていただきました。

今後とも共同募金運動の推進に町民皆様方のご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

（単位：円）

ご芳名	募金額	ご芳名	募金額	ご芳名	募金額
各町内会	１８５，７５０	北竜町人権擁護委員	２，０００	北竜町社会福祉協議会役員	１２，０００
北竜町議会議員	３０，０００	北竜ライオンズクラブ	２６，０００	北竜町社会福祉協議会職員	９，０００
北竜町三役	１８，０００	福士村	１０，０００	北空知信用金庫北竜支店	１０，０００
北竜土地改良区役員	９，０００	ダチョウクラブ	１０，０００	ＪＡきたそらち北竜支所職員親睦会	５，０００
北竜町農民協議会	５，０００	福祉センター	２，０８７	ＪＡきたそらち北竜支所青年部	５，０００
北竜町商工会役員	５，５００	真竜小学校児童会・教師	５，５８４	ＪＡきたそらち北竜支所女性部	５，０００
北竜町教育委員	４，０００	北竜中学校生徒会・教師	１２，０９０	ひまわりダンス同好会	１５，０７０
北竜町民生委員	１０，０００	北竜町役場一心会	１５，０００	北竜町日赤奉仕団街頭募金	８３，８４９
北竜町農業委員	５，０００	北竜土地改良区親交会	５，０００	合計	５１０，９３０
北竜町保護司	４，０００	北竜町商工会互助会	２，０００		

真竜小学校児童会・教師から

北竜中学校生徒会・教師から

12/15 北竜町日赤奉仕団街頭募金（碧水）

12/15 北竜町日赤奉仕団街頭募金（和）

お知らせ

今月の行政相談

毎日の暮らしの中で行政が行っている年金、道路、河川、窓口サービス等に対する、不満や苦情又は要望や意見などを受付ています。

相談は無料で口頭、電話、手紙での相談はいつでも受付ています。

今月の定例相談日
2月20日（火）
午後1時30分～3時30分

場所
老人福祉センター

行政相談委員
長谷川 秀幸
TEL 34・2611

心配ごと相談

民生委員児童委員・人権擁護委員による心配ごと相談を次の日程により開催いたします。

日時　2月20日(火)
午後1時30分～3時30分

場所
老人福祉センター

担当者
民生委員児童委員
西野委員・中村委員
人権擁護委員
澤田委員

農業後継者に対する結婚相談所の開設

北竜町農村後継者対策推進協議会主催による結婚相談所を次のとおり開設いたします。

結婚に関するご相談等ございましたら、お気軽にお越しくださいますようお知らせいたします。

日時
2月14日（水）
午後1時30分～3時30分

場所
公民館　第一研修室

担当相談員
水谷 茂樹 相談員(美葉牛)
出口 宜伸 相談員(古作)

主催・問い合わせ先
北竜町農村後継者対策推進協議会
(事務局：産業課農業担い手係)
TEL 34・2111

ちびっこひろば

○日　時　2月7日（水）10:00～11:30
場　所　和保育所内 支援センター室
内　容　元気に雪遊び
持ち物　暖かい服装・ジャンプスーツ・帽子・手袋（毛糸以外）

○日　時　2月22日(木) 10:00～11:30
場　所　すこやかセンター
内　容　ミニミニサーキッド

ピカピカキッズ

○日　時　2月16日（金）10:00～11:30
場　所　すこやかセンター
内　容　栄養講座「食事の量の目安」

北竜町地域子育て支援センター
TEL 34－3677

休日当番医

月日	医療機関名	医療機関名(歯科) ※診療時間は9時～12時
2/4（日）	深川市立病院 TEL 22-1101	中澤歯科整形外科医院 TEL 22-6382
2/11（日）	深川市立病院 (担当医・みきた整形外科クリニック 院長 三木田 光) TEL 22-1101	近藤歯科医院 TEL 35-2538
2/12（月）	深川市立病院 (担当医・代田 剛) TEL 22-1101	伊藤歯科医院 TEL 0125-52-2222
2/18（日）	深川市立病院 (担当医・成田医院 院長 成田 昭彦) TEL 22-1101	武内歯科医院 TEL 0125-23-3525
2/25（日）	深川市立病院 (担当医・津田こどもクリニック 院長 津田 尚也) TEL 22-1101	あさひ歯科クリニック TEL 0125-22-0033
3/4（日）	深川市立病院 TEL 22-1101	たなか歯科医院 TEL 23-5545

■夜間急病テレホンセンター TEL 22-4100
※急病のため夜間・深夜・土曜日の午後から診療を受ける場合は、夜間急病テレホンセンターに電話をしてから受診してください。

巡回無料法律相談

北竜町実施の巡回無料法律相談会が開催されます。

【相談員】
旭川弁護士会所属
石井 洋文 弁護士

日時 2月15日（木）
午後1時30分～4時30分

場所
北竜町公民館第二研修室

予約受付
北竜町役場総務課
TEL 0164・34・2111

冬の地震災害に備える

地震はいつ、どこで発生するかわかりません。もし、冬に大きな地震が発生した場合、雪の多い北海道では、夏よりも被害が大きくなるといわれています。

①雪への備え

屋根に多くの雪が積もっていると、雪の重みにより家の倒壊の危険性が高くなります。また、地震の揺れによる屋根からの落雪で、避難路がふさがれることもあります。

②火災への備え

冬は夏と比べて風が強く空気が乾燥しており、また、ストーブなど暖房器具を使用しているため、火災の危険が高まります。地震が起きたらまず身の安全を守り、揺れがおさまってから暖房器具やガスコンロの火を消してください。

また、電気が復旧する際に電気製品などがショートすることにより、火災が発生することがあります。避難する時には必ずブレーカーを落としましょう。

③寒さへの備え

地震によって電気やガスなどのライフラインがストップし、暖房器具が使えなくなることが考えられますので、防寒着、毛布、使い捨てカイロなどを用意しておくことも大切です。

2月の保健行事

にこにこベビーズ
2日（金） 10:00～12:00
すこやかセンター

ヘルシー講座
5日（月） 10:00～13:00
すこやかセンター

すこやかセンター親子自由開放
8日（木） 10:00～16:00
すこやかセンター

健康相談
21日（水） 10:00～11:00
すこやかセンター
13:00～14:00
碧水地域支え合いセンター

交通事故の援護制度

■交通遺児等育成資金貸付（無利子）

対象 自動車（バイク含）事故により保護者の方が亡くなられたり、重い後遺障害を残すこととなったご家庭のお子様で、0歳から中学卒業まで。

貸付金額
一時金15万5千円、以後月額2万円又は1万円（選択制）、小中学校入学時に入学支度金4万4千円。

返還方法
貸付終了後、原則として20年以内の月々均等払い

■重度後遺障害者介護料支給

対象 自動車（バイク含）事故による重度の後遺障害により、介護を必要とされる方で一定の要件に該当する方。

支給額 月額29，290～136，880円

問い合わせ先
独立行政法人
自動車事故対策機構旭川支所
TEL 0166・40・0111

里親制度に係る講演会・体験発表会

身近で誰にでもできる社会貢献「里親制度」。私たちを取り巻く地域のあり方などについて、子育て中の方、子育てに関心のある方、学生さんや地域の皆さんも一緒に考えてみませんか？

日時 3月10日（土）
午後1時～4時

場所
岩見沢市民会館まなみーる

テーマ
「地域に広げよう！ 里親の輪」

講師 北川 聡子 氏（社会福祉法人麦の子会 総合施設長）

対象者
子育てに関心のある方、学生、教育福祉等関係者、その他一般

参加料 無料

問い合わせ先
岩見沢児童相談所地域支援課
TEL 0126・22・1119

平成30年度 自衛官等募集案内

■自衛隊幹部候補生（一般）
大卒程度試験

応募資格
日本国籍を有し、平成31年4月1日現在、22歳以上26歳未満の者（20歳以上22歳未満の者は大卒）

受付期間
3月1日(木)～5月1日(火)

試験期日
1次試験　5月12日(土)・13日(日)のいずれか1日

試験会場
陸上自衛隊旭川駐屯地

※自衛隊幹部候補生（一般）大学院卒者試験の募集もありますので、詳しくはお問い合わせ下さい。

問い合わせ先
■自衛隊旭川地方協力本部南地区隊
TEL０１６６・５４・５６１７
■役場総務課庶務係
TEL３４・２１１１
■募集相談員
中島則明・村上勝博・高橋敬子

国有林モニター募集

林野庁北海道森林局では、国民の皆さまに国有林の役割や現状等をご理解いただくとともに、国民の幅広い意見を把握し、国有林野の管理経営に役立てるため、平成30・31年度の「国有林モニター」を募集します。

依頼期間
平成30年4月～
平成32年3月（2年間）

応募資格
北海道にお住まいで、国有林に関心のある満20歳以上（平成30年4月1日時点）

※その他条件がありますので、詳しくはお問い合せ下さい。

募集人数　48名

応募方法
左記の必要事項をご記入の上、郵送・FAX・E-mailのいずれかの方法で、ご応募ください。
①氏名（ふりがな）②性別③住所④郵便番号⑤生年月日・年齢⑥職業⑦電話番号⑧国有林モニターを知ったきっかけ⑨応募理由（100字程度）

募集期限
平成30年2月23日（金）

問い合わせ先
林野庁北海道森林管理局
企画課国有林モニター担当
札幌市中央区宮の森3条7丁目70番
TEL０１１・６２２・５２２８
FAX０１１・６２２・５１９４
E-mail:h_kikaku@maff.go.jp

北方領土署名にご協力を

我が国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方四島の早期返還の実現については、道民はもとより国民の長年にわたる悲願であります。

日露関係において最大の懸念である北方領土問題解決のため、これまで日露両国間では精力的な外交交渉が続けられていますが、北方領土返還要求運動が始まってから60年以上が経過した現在なお、北方領土返還への具体的な道筋は見えないままとなっています。

こうした国の外交交渉を積極的に後押しし、さらに道民世論の結集・高揚を図るため、2月7日を「北方領土の日」と定め、この日を中心とした1ヶ月間（1月21日～2月20日）を特別啓発期間として、全国的な運動が実施され、本町におきましても署名運動を行っております。

署名用紙は、役場、公民館、サンフラワーパーク北竜温泉に備えてありますので、是非ご署名頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。

まちの動き

1月1日現在（前月比）

世帯数	８４３世帯（＋１）
人口	１，９１０人（±０）
男	９１５人（－１）
女	９９５人（＋１）

（外国人含）

警察だより

やめましょう みんなが困る迷惑駐車

●道路を狭くして通行の妨害に
違法駐車があるために交通渋滞を引き起こし、スムーズな車両走行ができなくなることがあります。また歩道上駐車は歩行者の歩行を妨げます。

●交差点付近での事故の原因に
交差点付近の違法駐車は、通行する車両や歩行者の見通しを妨げ、交差点事故の原因となります。

●緊急車両の活動を妨げます
狭い道路に違法駐車があると、消防車や救急車などの緊急車両の活動を妨げ、人命救助に重大な影響を与えます。

●除排雪作業などの障害に
違法駐車が除雪車の進行や除排雪作業の妨げとなり、住民に迷惑をかけ、生活にも重大な影響を与えます。

北竜町の事件・事故の発生状況（12月末現在）

犯罪の発生件数

	事務所荒らし	倉庫荒らし	車上狙い	軽油灯油盗	その他	合計
平成29年	0	0	2	0	0	2
平成28年	0	0	0	0	3	3

交通事故の発生件数

人身事故		物損事故	
平成29年	0	平成29年	61
平成28年	2	平成28年	51

町民が町外で第１当事者となった人身事故件数

平成29年	2
平成28年	1

臨時職員を募集

町では、平成３０年度の臨時職員を下記により募集いたします。

■募集職種　事務職（役場、学校）

募集人員　若干名
臨時任用期間　平成３０年４月１日～平成３１年３月３１日
勤務時間　正規職員の勤務時間に準ずる
賃金　日額６，３００円～
各種保険　雇用保険、健康保険、厚生年金保険適用
応募資格　町内に住所を有し在住するもので、普通運転免許取得者
募集期間　平成３０年２月１日から２月２０日まで
応募方法　履歴書、健康診断書、運転免許証の写しを添えて、『役場総務課庶務係』へ提出し申込み下さい。

■募集職種　嘱託員（役場）

募集人員　１名
臨時任用期間　平成３０年４月１日～平成３１年３月３１日
勤務内容　庁舎・すこやかセンター管理(冷暖房操作、除雪、草刈、庁舎まわり環境整備等)、公用車運転・管理
勤務時間　正規職員の勤務時間に準ずる
賃金　月額１３８，７００円～
各種保険　雇用保険、健康保険、厚生年金保険適用
応募資格　町内に住所を有し在住するもので、普通運転免許取得者、５５歳以上６５歳以下であること(Ｈ３０．４．１現在)
募集期間　平成３０年２月１日から２月２０日まで
応募方法　履歴書、健康診断書、運転免許証の写しを添えて、『役場総務課庶務係』へ提出し申込み下さい。

■募集職種　介護職・看護職（特別養護老人ホーム永楽園）

募集人員　若干名
臨時任用期間　平成３０年４月１日～平成３１年３月３１日
勤務時間　面接時に協議
賃金　日額６，３００円～９，０００円
各種保険　面接時に協議
応募資格　町内に住所を有し在住するもの
募集期間　平成３０年２月１日から２月２０日まで
応募方法　履歴書、健康診断書を『役場総務課庶務係』へ提出し申込み下さい。
(※介護職～ホームヘルパー等の資格を取得されている場合は、写しも添えて提出して下さい)
(※看護職～看護師・准看護師免許の写しも添えて提出して下さい)

【書類提出先・問い合わせ先】　役場総務課　庶務係　TEL３４－２１１１

診療所だより

No.234

診療所長　浦本幸彦

ご報告（ほうこく）

今回はご報告です。個人的な話ですが公人でありますし皆様にご迷惑やご心配をおかけしていますのでキチンとお伝えせねばという気持ちから筆をとりました。（噂で尾ひれがついてもいかんしね）

昨年末の12月26日、仕事を終え家の前の除雪を始めたところ突然右耳に凄まじい大音量の耳鳴りがしました。と同時に立っていられない程のふらつきに襲われ、雪の中で四つん這いになりました。すぐに手足の動きを確認しましたが、動きは正常です。玄関に急ぎましたがしっかりと歩けません。いわゆる非回転性のめまいです。落ち着こうと思いましたが、慌てるもんですね、よろけながら転びながら玄関に倒れこみました。

安静にしていますと両目とも左下方の視野が、すりガラス越しのように見えます。

５分ほどじっとしていると耳鳴りは止み、ふらつきはやや軽減、視野異常は持続、モノにつかまりながらですが歩けます。しかし吐き気がします。手足は正常。初めての症状だったのでびっくりしましたが、時折片頭痛がありましたのでそれのひどいヤツか耳の病気かあるいは脳血管障害などの診断名が浮かびました。医者が患者となる場合は、やはりどうしても軽い方から考えたくなるもんですね。血圧を測ると普段より高めです。30分後に再度、全身チェックをしましたがすべての症状は持続していました。また舌の左の根っこの方が痺れます。血圧も高いままでした。

これはやばいぞ、総合的に考えると典型的ではないが脳血管障害疑いです。救急車を呼ぼうかと思いましたが、なんとか自分で歩けるのでタクシー代わりの救急車利用は慎むべきと考え（実は利用するべき患者だったのですが）ハイヤーで深川市立病院を受診しました。頭部ＣＴでは出血はありませんでした。脳梗塞の早期はＣＴでは見えずＭＲＩが必要ですが意識はありましたので経過観察となりました。

翌朝も症状が続いていましたので旭川赤十字病院脳外科を受診しました。ＭＲＩで脳梗塞と診断され即入院となりました。

実は僕には弱点がありました。高校生の時から不整脈を診断されていました。一部の不整脈では稀に血流のよどみから血栓が出来、それが脳に流れ、脳梗塞を起こすことがあります。僕の場合も心臓が原因の脳梗塞でした。この不整脈の治療は手術が必要です。手術はカテーテルで心臓の内側の壁を電気焼却します。いずれはやらねばと覚悟はしていたのですが、１週間の入院が必要な事と、手術が怖いので（マジ！）先延ばしにしていました。

後遺症は軽いふらつきと舌の痺れ、それとモノを噛む時の違和感のみです。ごく軽い後遺症ですがご先祖様からの大事な警告と肝に銘じています。

２月に時間を頂いて治療してきます。ご迷惑をおかけしますがご了承ください。

北竜町立診療所
午後休診日のお知らせ

２月１４日（水）は、午後３時より浦本先生が深川市において介護認定審査会に出席のため、午後より休診となります。午前中は診察を行っています。

忘れていませんか？予防接種

●大人の風疹ワクチン接種費用の助成について

■対象者　北竜町に住所を有する１９歳以上５０歳未満の方で、次の要件にあてはまる方

１）妊娠を予定または希望している既婚女性、またはその配偶者　　２）妊娠している女性の配偶者の方

■助成内容

平成２９年４月１日～平成３０年３月３１日までに、次のワクチン接種1回分の費用の全額を助成します。

１）風疹単抗体ワクチン　　２）麻疹・風疹混合ワクチン

■手続きの方法

〇医療機関でワクチンを接種した後、以下のものを持って住民課保健指導係（すこやかセンター窓口）へお越し下さい。

①医療機関が発行した風疹ワクチン予防接種の領収書
②銀行口座番号（農協口座、北空知信金口座、またはゆうちょ銀行口座）
③印鑑

〇窓口で申請書類を記載し、提出していただいた後にご指定の口座に助成金を振り込ませて頂きます。

●高齢者肺炎球菌ワクチンの定期予防接種について【定期】

■対象者　６５歳以上の方は、平成３０年度までの間に１人１回、定期接種の対象となる機会があります。

今年度（平成３０年３月３１日まで）の定期接種の対象者は、以下の方々です。

65歳：昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生まれ　　70歳：昭和22年4月2日～昭和23年4月1日生まれ
75歳：昭和17年4月2日～昭和18年4月1日生まれ　　80歳：昭和12年4月2日～昭和13年4月1日生まれ
85歳：昭和7年4月2日～昭和8年4月1日生まれ　　90歳：昭和2年4月2日～昭和3年4月1日生まれ
95歳：大正11年4月2日～大正12年4月1日生まれ　　100歳：大正6年4月2日～大正7年4月1日生まれ

※上記の生年月日に該当する方で、今まで肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがない方に限ります。
※接種時点で６０～６４歳で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する病気で、障害者手帳１級の方も対象になります。

■接種料金　　４，０００円

■接種できる医療機関

北竜町立診療所・深川市立病院・深川内科クリニック・たかはし内科消化器内科・成田医院・深川第一病院
児島医院・北海道中央病院・沼田厚生クリニック・深川市立多度志診療所・秩父別町立診療所

●高齢者肺炎球菌予防接種助成について【任意】

■対象者　北竜町在住の６６歳以上の高齢者。

ただし、２９年度の定期予防接種の対象者、及び既に肺炎球菌ワクチンを受けた方は対象から除きます。

■助成内容

平成２９年４月１日～平成３０年３月３１日の間に接種した肺炎球菌ワクチン予防接種１回分３，０００円の定額助成を行います。

■手続きの方法

接種終了後、以下のものを持って住民課保健指導係（すこやかセンター窓口）へお越し下さい。

① 医療機関が発行した予防接種領収書
② 銀行口座番号（農協口座、北空知信金口座、またはゆうちょ銀行口座）
③ 印鑑

■予防接種の分類

接種を受ける本人の自由意志による、「任意の予防接種」です。健康状態をよく確認し、かかりつけ医師と相談した上で接種を受けてください。

【問い合わせ先】　役場住民課　保健指導係　TEL３４－２１１１

ひまわり大学１２月講座を実施

１２月７日、旭川市よりマジック教室主宰の西垣良克氏をお招きし「高齢者のトラブル予防＆クリスマスマジック」と題した講演会とマジックショーを実施しました。

大きなサイコロから人が出てくるマジックをはじめ、風船の中から鳩が飛び出したり、ただの紙がお札に変わるなどの本格的なマジックの数々が披露され、時には種明かしや、学生達自らもマジックに挑戦するなど、大いに盛り上がるショーとなりました。

また、西垣氏はかつて警察官を務められており、高齢者が陥りやすい詐欺などのトラブルへの対処法もレクチャーしていただきました。

子どもと高齢者のふれあい事業を実施

１２月９日、改善センターにて２４名参加のもと「餅つき体験会」を実施しました。

子どもたちは重たい杵に悪戦苦闘しながらも、推進委員さんやノースドラゴンの力を借りて美味しいお餅をつきあげ、皆でお雑煮やあんこ餅、黒千石大豆を使ったきな粉餅などを堪能しました。

図書館から新刊のお知らせ

- おもかげ　浅田　次郎
- 北の馬と南の馬　前川　貴行
- オネスティ　石田　衣良

他多数の新刊が入りましたのでお知らせします。

公民館・改善センター 図書館・郷土資料館の休館日

2月5・12・19・26日／3月5日（毎週月曜日）

図書館・郷土資料館の開館時間

火～土曜日 9:00～18:00 日曜日 9:00～17:00

平成２９年度 北空知シニアリーダー研修会を実施

１２月２６日～２８日の２泊３日、深川市のネイパル深川において、北空知の１市５町の中学生を対象に「平成２９年度北空知シニアリーダー研修会」を実施しました。

北竜中学校からは６名の生徒が参加し他市町の生徒と交流を深めました。また、３月には小中学生を対象としたステップアップ研修会も予定されており、今回の研修を通じて、リーダーとして小学生を引っ張っていく自覚も芽生えていました。

初心者スキー教室を実施

１月４～５日、町営スキー場において、保育所年長組と小学校１年生を対象とした「初心者スキー教室」を実施しました。

この教室は北竜町スキー指導員会のご協力により開催され、１３名の参加者は歩き方やボーゲン、ロープリフトの乗り方などを教わりました。

最初はなかなかうまく滑れずに苦戦する子どももいましたが、指導員の熱心な指導のおかげで、二日目にはほとんどの子どもたちが上手に滑れるようになり、充実したスキー教室となりました。

生涯学習カレンダー

月日	行事名	場所	時間
2/2, 9(金)	洋裁教室	公民館	9:30～
2/15(木)	ひまわり大学講演会	公民館	10:00～
2/17(土)	子どもと高齢者のふれあい事業［元気に外で雪遊び・閉講式］	公民館	9:30～
2/21, 28(水)	ヨガ教室	公民館	10:00～
2/21(水)	真竜小学校低学年参観日	真竜小学校	13:25～
2/22(木)	真竜小学校高学年参観日	真竜小学校	13:25～

わが家のひまわり

藤井 慎斗（まなと） くん

平成29年1月27日生まれ

父 藤井 陵 さん
母 さつき さん

1歳おめでとう！ お兄ちゃんが大好きな元気な男の子です。

春夏秋冬

健やかにむかしも今も寒卵　山本玲子
三代の願いをこめて餅丸む　阿部れい子
引き際の美学もあるや寒鴉　吉尾広子
苦しみがありて優しくなれる春　山岸正俊
七十路や丸みをおびる背の雪　山下好晴
頬こけしすこし夫似の雪達磨　佐光久美子
天地や日の海となる初御空　杉本隆文
正月の買物右往左往かな　高田紀子

戸籍の窓口

■お悔やみ申し上げます

碧水 石澤 茂 氏 91歳（12月22日）
碧水 林 恒雄 氏 88歳（12月30日）

ご厚志ありがとうございました

生前のお礼として
社会福祉協議会へ
碧水 石澤 チヱ子 様
札幌市 林 正浩 様
留萌市 山田 達彦 様

社会福祉事業に
社会福祉協議会へ
桜岡 有限会社ヤマダ 様

北竜町ふるさと応援基金
寄付額が
3年連続3億円
を突破しました！

有馬未久さん

井沼優斗さん

大島智也さん

後藤朋哉さん

白岡宗汰さん

髙橋優斗さん

祝ご成人

長谷川真夕さん

干場悟司さん

前田絵利華さん

森菜那子さん

鷲尾泰成さん

渡邊雄大さん

井上沙稀さん

川瀬玲菜さん

髙田笑夏さん

１月７日公民館にて、新成人男性８名、女性７名を迎え平成３０年北竜町成人式が開催されました。

式典では本多教育長の式辞に続き、佐野町長、佐々木議会議長からの激励と祝いの言葉が新成人達に贈られ、また成人を代表し、三谷町内会の鷲尾泰成さんと和本町町内会の森菜那子さんからは“成人としての自覚を深め、おのおのに与えられた分野に情熱をもって邁進し、平和で明るい社会の発展に寄与する”旨、誓いの言葉が述べられました。

式典後の交流会では、駆け付けた小中学校時代の恩師の先生方や、久しぶりに再会した同級生らと思い出話に花を咲かせ、またアグリファイター・ノースドラゴンによるショーも披露されるなど、笑顔あふれる賑やかな成人式となりました。